

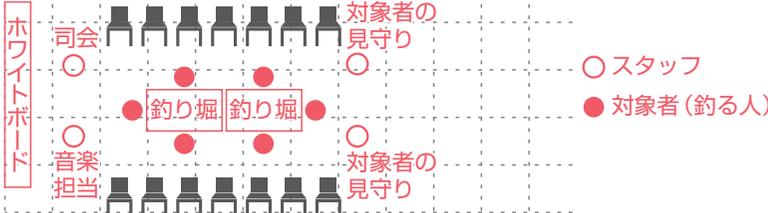
付録

グループ活動計画書 (記入例)

1グループ 計画日 ○○年 ○月 ○日 修正日 年 月 日

グループメンバー：A, B, C, D

提出者： B

活動名	魚釣りゲーム	
実施予定日	○○年 ○月 ○日(水)	
対象者	予定参加人数：20人程度 年齢：高齢者を想定 性別：男性・女性・ 混合 対象者の特性(あれば記入)：車椅子でも参加可能	
活動の目的・ねらいなど	上肢機能の維持・向上, 座位バランスの維持・向上, 認知機能の維持・向上 コミュニケーションの機会(応援する・褒められる・成果を競う など)	
活動概要	5人ずつのグループで、クリップのついた魚型の画用紙をマグネット付きの釣り竿で釣る。グループ内で一番多くの魚を釣った人の勝ち。  <p>ウォームアップ：簡単な体操の後、グループごとに自己紹介をする。 クールダウン：1位～3位まで表彰、大漁賞を表彰する。感想も聞く。</p>	
必要物品, 購入物品, 参加費用など	(購入) 色画用紙 (B4サイズ10色10枚×3, 110円×3=330円), ゼムクリップ (30～50個, 110円×1=110円), たこ糸 (3m程度, 110円×1=110円), 模造紙 (2～4枚, 110円×1=110円), 合計660円(あるものを使用)わりばし (5～7本), マグネット (5～7個) ※参加者の費用負担なし	
構造	時間	所要時間：約60分 (継続的な活動の場合) 実施期間： - 実施頻度： -
	開放度	オープン ・ セミクローズド ・ クローズド
	場所	実施場所：6S-410教室
	スタッフ	(人数, 役割を記入する) スタッフ4名 準備・片付け・対象者の補助・声かけ 司会・進行：A 点数をホワイトボードに記入：B ゲーム中の音楽：D 対象者の補助・声かけ：C, D
移動手段	(移動手段, 誘導方法を記入する) 集合場所の6S-413教室からは徒歩で移動する。車椅子の人はスタッフが同行し、必要があれば介助する。	
リスク管理	(転倒や怪我等スタッフで共通認識をもてるよう記述する) 椅子からの転落・転倒：座位が不安定な人はスタッフの近くに誘導する。 熱中しているときはとくに注意する。 釣り竿(わりばし)が刺さるなど：釣り堀に着席してから渡す。 振り回さないように注意を払う。	
緊急時の対応	・小さな怪我が起きたときのために、消毒液と絆創膏を準備しておく。 ・転倒などがあれば、すみやかに責任者(教員)に連絡し、指示を仰ぐ。 ・避難経路を確認しておく。	
その他	(計画変更の可能性などを記入する) ・屋内での活動のため、雨天などの影響はない。 ・ゲームが早く終了した場合、1回戦で敗退した人に声をかけて再チャレンジの機会を作る。	

タイムスケジュール(事前準備, 後片付けも含めて記入)

時間	内容	
事前準備		
	・魚・釣り竿・釣った魚を入れる箱, 表彰状を作る。 ・シミュレーション(釣り堀の大きさ, 着席場所, 1ゲームあたりの時間, リスクのある工程の確認, 司会や体操のリハーサル)。 ・3人1組のグループを考えておく(同等の身体機能の人でグループを作る)。	
当日		
	司会	他のスタッフ
10:30	集合	
10:30	会場の教室をアナウンスし移動開始	誘導
10:40	挨拶, 体操	音楽担当はラジオ体操第一をかける 他のスタッフは見本になるように大きな動作で体操をする
10:50	グループ分け発表・自己紹介	自己紹介が進まない所があれば促す
10:55	1・2グループ 移動・準備	釣り竿と箱を渡す
		前のスタッフは1グループ 後のスタッフは2グループ 音楽担当はソーラン節1をかける
	ゲーム開始	
	釣果発表	
	以降同様に実施	音楽②○○○○の曲
	(3・4グループ, 5・6グループ, 7・8グループ, 9・10グループ, 11・12グループ, 各グループ優勝者6名, 勝者2名の決勝戦)	③××××の曲 ④ソーラン節2 ⑤△△△△の曲その後は1に戻る
11:20	表彰式(1～3位, 大漁賞, インタビュー)	表彰者を前に誘導する
11:30	終了 後片付け	
11:40	解散	